

環境工学

概 要	都市や生活環境の調査、分析、評価、及び、環境保全技術について基礎的素養を学び、自学類の学生には主専攻と合わせて幅の広い学識、自学類以外の学生には、他分野で生かせる学識を持つための副専攻です。環境工学をまなぶためには、環境工学に関連する物理、化学、生物の基礎知識が必須であることから、環境基礎工学第2でこれらの基礎知識を身に付ます。次に、水、大気、土壌環境の概要とその保全技術、および廃棄物の処理再利用技術について学ぶことにより、幅広い環境工学の知識を身につけることができる副専攻です。
対 象	すべての学生(ただし、環境デザイン学類環境・防災コースの学生を除く)
修了要件	必修1科目2単位と、選択科目の中から4科目8単位以上を含む合計5科目10単位以上修得すること。

科目名	開講学類	単位数	区分	備 考
環境基礎工学第2	環境デザイン学類	2	必修	1科目2単位必修
水環境工学		2	選択	4科目8単位以上
上下水道学		2	選択	
大気環境工学		2	選択	
廃棄物工学		2	選択	
環境地盤工学		2	選択	